

TOKYO SEITOKU

学校法人 東京成徳学園

---

デザインガイド

初 版 1993年4月制定

第3版 2021年6月改訂

© 1993-2021 学校法人東京成徳学園

## はじめに

学校法人東京成徳学園は、「有徳の人間形成」という建学の精神に基づいて、1926(大正15)年の創立以来、意欲的な教育を実践しています。そして1993(平成5)年、この建学の精神に新しい息吹を与えるとともに、学園全体のさらなる発展をめざし、東京成徳大学を開学いたしました。

本学園の新たな歴史へのスタートを機に、建学の精神に基づき掲げてきた「5つの教育目標」をベースとした本学園の教育理念を象徴するシンボル・マークを制定いたしました。新シンボル・マークは、本学園が展開するさまざまなコミュニケーション活動における核として使用され、視覚的側面から本学園の新しいイメージ形成を推進します。

本ガイドは、シンボル・マークをはじめとする基本デザイン要素について、使用上の基本的なルールを説明したものです。今後、本学園および大学などにおいて基本デザイン要素を使用する際には、本ガイドの規定を正しく理解し、有効に活用されるようお願いいたします。

1993年4月

### 改訂のご案内

このたび、大学のブランド戦略の策定を機に、大学開学以来使用されてきた、当ガイドを改訂することといたしました。本学園が誇る美しいシンボル・マーク、洗練された基本デザイン要素はそのままに、時代に合わせた要素を追加しています。シンボル・マークの使用に際しては、本ガイドで定めた規定を参照し、正しく使用されているかどうかを必ずチェックしてください。

なお、実際の運用に際しては、ガイドに記載のない特殊なケースが発生することもあると思われます。そのような場合は、自己都合や独断による解釈をせず、必ず法人本部企画調査室までお問い合わせいただけるよう、お願いいたします。

2020年9月

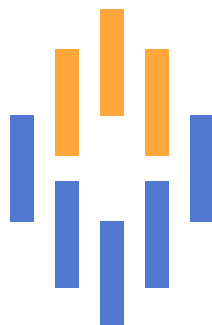
### 目次

Part 1	基本デザイン要素	3
Part 2	シンボル・マーク／シンボル・カラー	4
Part 3	シンボル・マークTypeAの使用規定	7
Part 4	シンボル・マークTypeBの使用規定	8
Part 5	シンボル・マークTypeCの使用規定	9
Part 6	シンボル・マークのカラー展開	10
	使用禁止例	11
Part 7	TSUエンブレム	12
Part 8	法人名・校名表示	13
	法人名・校名表示の日英併記	14
Part 9	指定書体	15
Part 10	シグネチャ・システム1   法人名・校名表示と住所などの組み合わせ規定	16
Part 11	シグネチャ・システム2-1   シンボル・マークと法人名・校名表示の組み合わせ規定	17
	シグネチャ・システム2-2   シンボル・マークと法人名・校名表示の組み合わせ規定	18
	シグネチャ・システム2-3   シンボル・マークと法人名・校名表示の組み合わせ規定	19
Part 12	シグネチャ・システム3-1   シンボル・マークとシグネチャ・システム1の組み合わせ規定/和文	20
Part 13	シグネチャ・システム3-2   シンボル・マークとシグネチャ・システム1の組み合わせ規定/英文	21
Part 14	シンボル・マークの展開形	22
Part 15	タグライン「つながる学び、ひろがる未来。」の使用規程	25
Part 16	デザインガイドの更新記録	30

## 基本デザイン要素

東京成徳学園のデザイン・システムは、TSシンボル、TSロゴタイプ、TSUロゴタイプ、TSCロゴタイプ、シンボルカラー、法人名・校名表示、指定書体の基本デザイン要素によって構成されています。これらの要素の使い方や組み合わせ方法を規定することによって、本学園の新しい考え方や姿勢を視覚面から訴求します。

TSシンボル



TSロゴタイプ(学園ロゴタイプ)

**TOKYO SEITOKU**

TSUロゴタイプ(大学ロゴタイプ)

**TOKYO SEITOKU UNIVERSITY**

TSCロゴタイプ(短大ロゴタイプ)

**TOKYO SEITOKU COLLEGE**

シンボル・カラー



TSブルー



TSイエロー

法人名・校名表示(代表例)

(日本語表記)

**学校法人 東京成徳学園**

**東京成徳大学**

**東京成徳短期大学**

(英語表記)

**TOKYO SEITOKU GAKUEN**

**TOKYO SEITOKU UNIVERSITY**

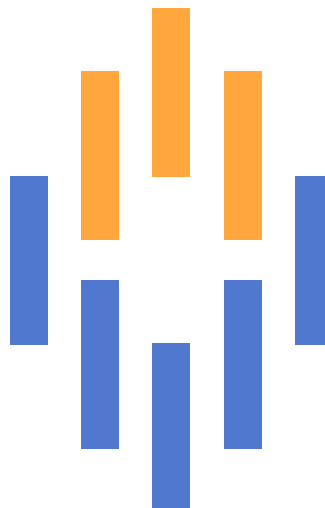
**TOKYO SEITOKU COLLEGE**

## シンボル・マーク

TSシンボルと、TSロゴタイプ(またはTSU・TSCロゴタイプ)を組み合わせたものが、本学園のシンボル・マークです。シンボル・マークには、学校法人東京成徳学園が使用する「シンボル・マークTypeA」および、東京成徳大学が使用する「シンボル・マークTypeB」、東京成徳短期大学が使用する「シンボル・マークTypeC」の3種類があります。

### TSシンボル

本学園デザイン・システムの核となるTSシンボルは、8本の柱をモチーフにした図形で構成されています。ブルーに彩られた5本の柱は、東京成徳学園の5つの教育目標を、イエローに彩られた3本の柱は、学生・生徒、教職員、同窓生をそれぞれ象徴したものです。また、この8本の柱が一体となる様子には、「調和」「成長」「理想」のイメージがあり、東京成徳学園と、学園に集う人々のヒューマニティを創りあげる姿を表現しています。



## シンボル・カラー

本学園のシンボル・カラーとして「TSブルー」および「TSイエロー」の2色を設定しています。「TSブルー」は、「理想」と「若さ」を、「TSイエロー」は、「活力」と「勇気」をイメージさせ、本学園のコンセプトにもっともマッチした色として選ばれたものです。

シンボル・マークの表示色のほか、様々なコミュニケーション物件の基調色として積極的に使用します。シンボル・カラーの再現にあたっては、指定色の利用と十分な色校正を行い、可能な限り忠実な再現を確保してください。



TSブルー

DIC PART2(1版) 2600

RGB R 69 / G 120 / B 206

CMYK C(シアン)80%+M(マゼンタ)50%

HTMLカラーコード #4578CE



TSイエロー

DIC (14版) 122

RGB R 255 / G 167 / B 62

CMYK Y(イエロー)100%+M(マゼンタ)40%

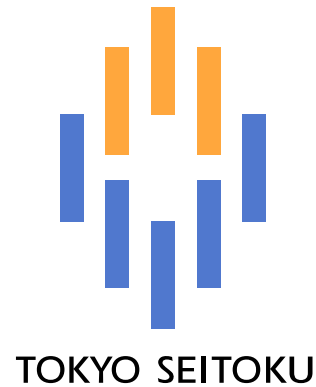
HTMLカラーコード #FFA73E

※TSシンボルおよびTSロゴタイプ、TSU・TSCロゴタイプは、特別な目的に使用する場合を除いて、原則として単独で表示することはできません。

## シンボル・マークTypeA

「学校法人東京成徳学園」のシンボル・マークとして主に使用するタイプです。

TypeA／タテ型



TypeA／ヨコ型



## シンボル・マークTypeB

「東京成徳大学」専用のシンボル・マークとして使用するタイプです。

TypeB／タテ型



TypeB／ヨコ型



## シンボル・マークTypeC

「東京成徳短期大学」専用のシンボル・マークとして使用するタイプです。

TypeC／タテ型

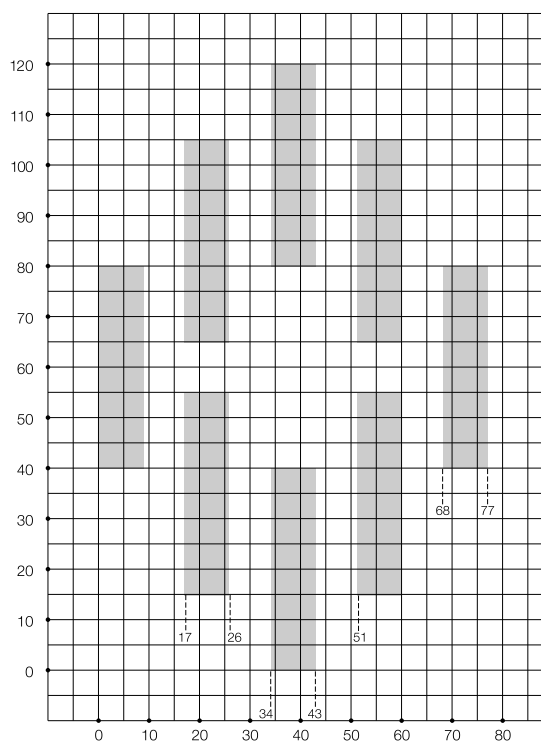


TypeC／ヨコ型



## TSシンボルの割出図

シンボル・マークは、いついかなる場合においても原形に忠実に再現することが必要です。看板など大きなサイズへの拡大などで、データからのTSシンボル再現に限界があると判断される場合には、この割出図を使用してください。

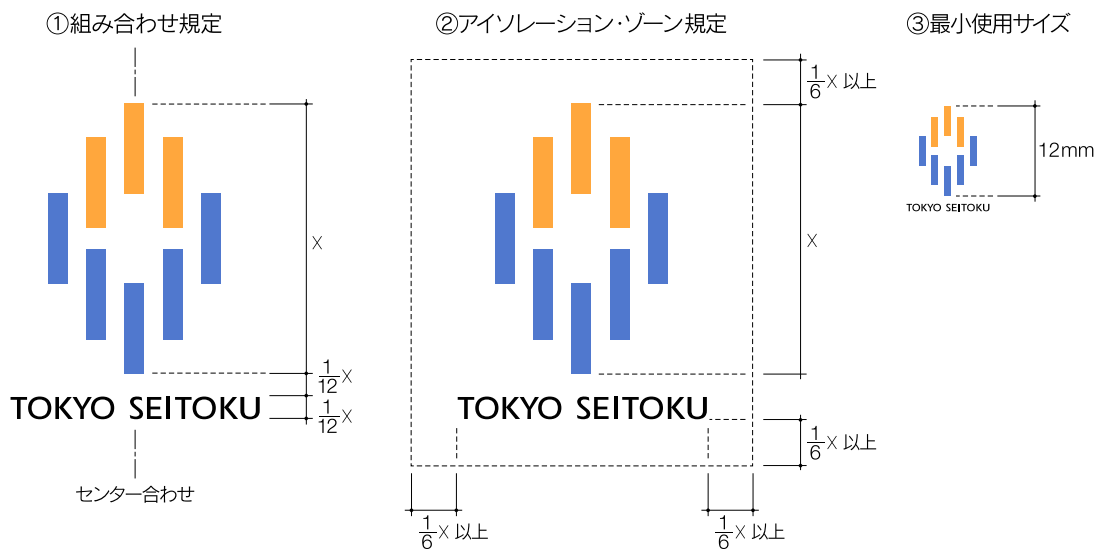


## シンボル・マークTypeAの使用規定

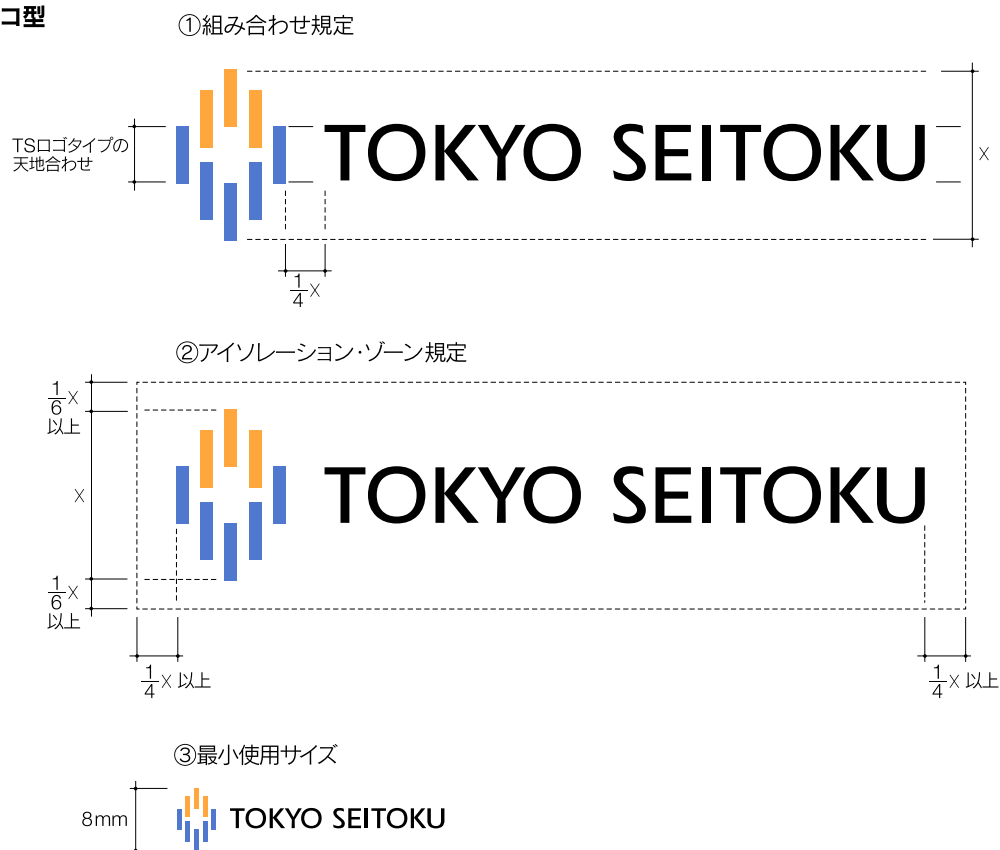
TSシンボルとTSロゴタイプを組み合わせた「シンボル・マークTypeA」は、主として法人格としての学校法人東京成徳学園を表示する場合に使用するものです。

「タテ型」および「ヨコ型」の2タイプが設定されています。シンボル・マークTypeAには、TSシンボルとTSロゴタイプの組み合わせ方を規定した「①組み合わせ規定」、表示の際にシンボル・マークの周辺に他の要素を表示しないことを規定した「②アイソレーション・ゾーン規定」、表示における最小サイズを規定した「③最小使用サイズ規定」があります。それぞれ、下記を参照し、正しい表示を心がけてください。

### TypeA／タテ型



### TypeA／ヨコ型

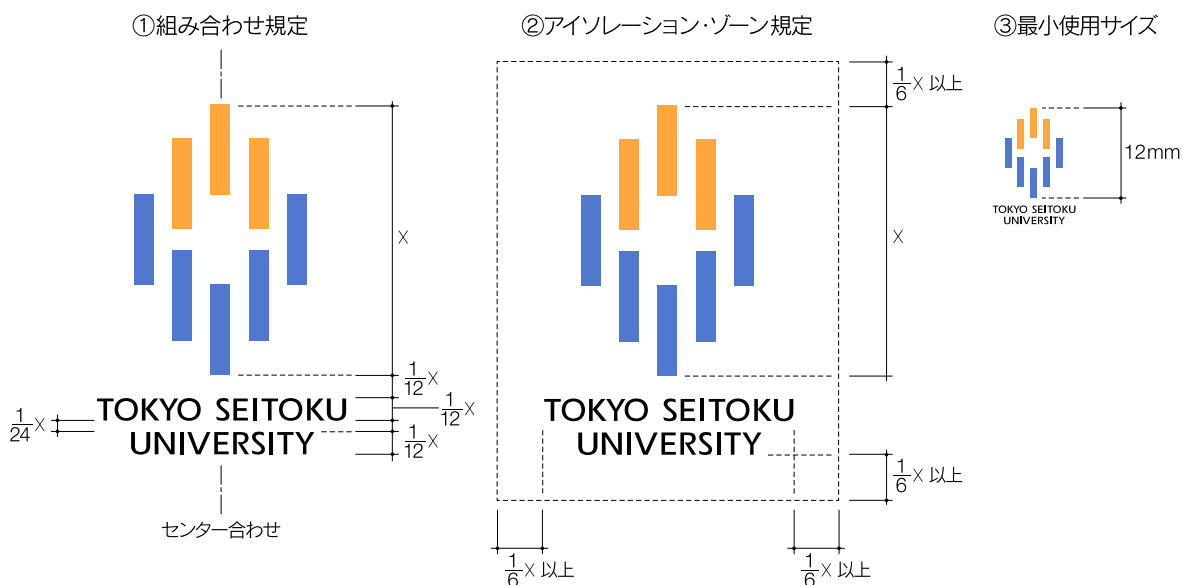


## シンボル・マークTypeBの使用規定

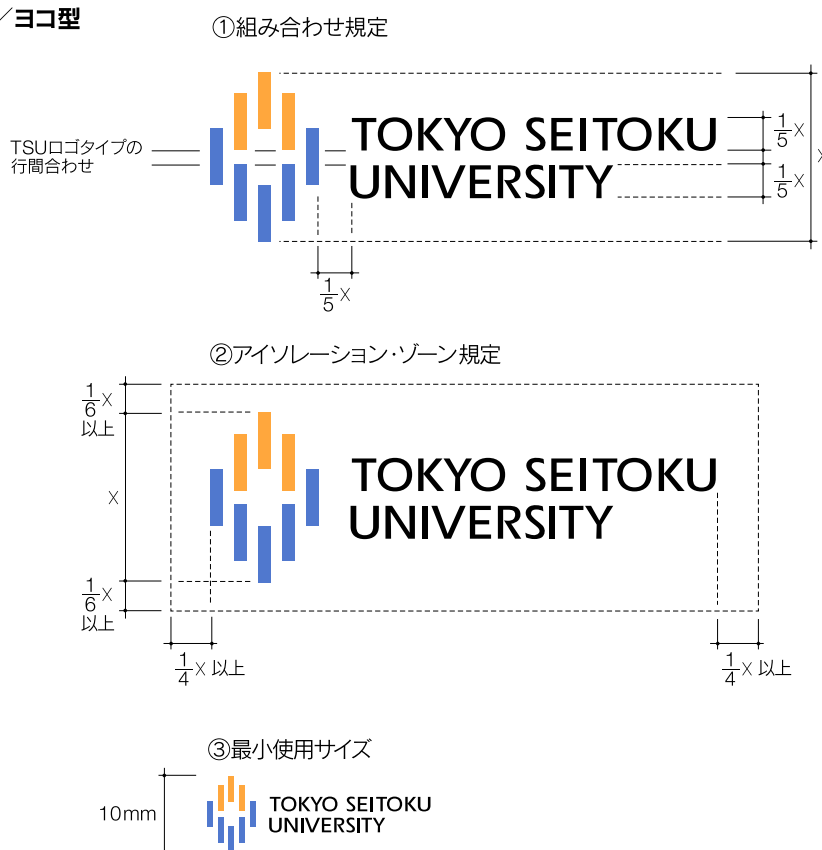
TSシンボルとTSUロゴタイプを組み合わせた「シンボル・マークTypeB」は、東京成徳大学において使用するものです。

「タテ型」および「ヨコ型」の2タイプが設定されています。シンボル・マークTypeBにも、TSシンボルとTSUロゴタイプの組み合わせ方を規定した「①組み合わせ規定」、表示の際にシンボル・マークの周辺に他の要素を表示しないことを規定した「②アイソレーション・ゾーン規定」、表示における最小サイズを規定した「③最小使用サイズ規定」があります。それぞれ、下記を参照し、正しい表示を心がけてください。

### TypeB／タテ型



### TypeB／ヨコ型



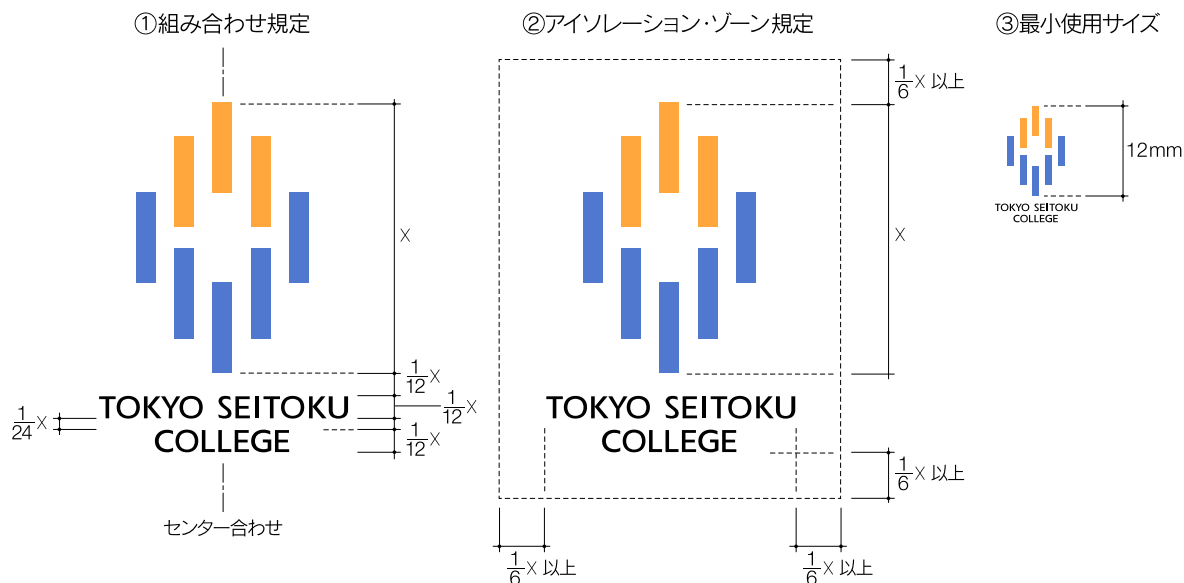


## シンボル・マークTypeCの使用規定

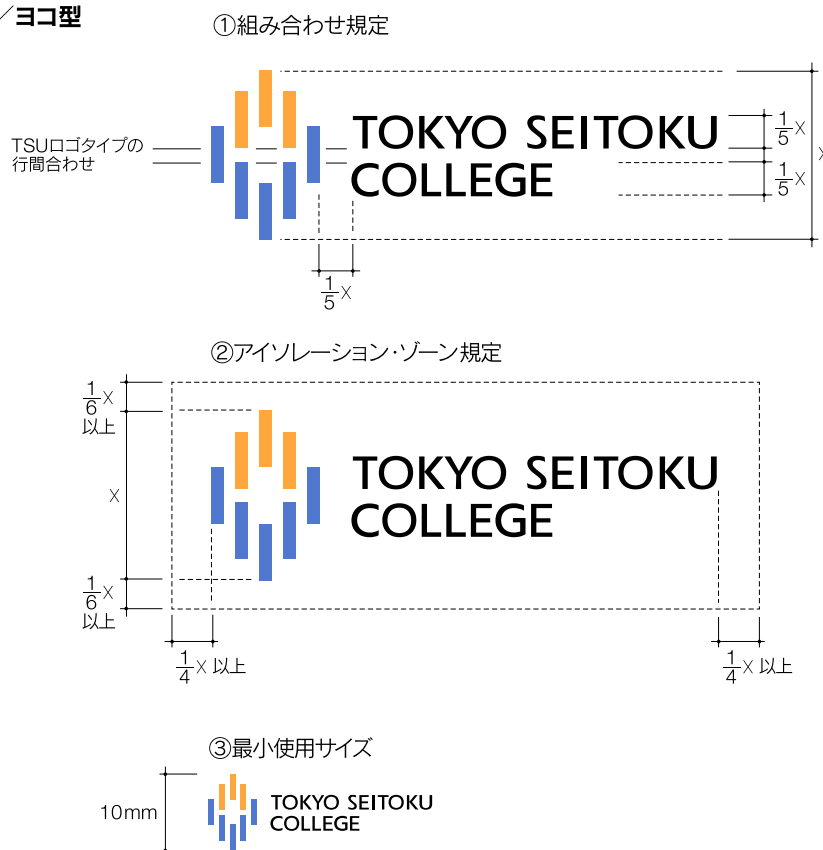
TSシンボルとTSCロゴタイプを組み合わせた「シンボル・マークTypeC」は、東京成徳短期大学において使用するものです。

「タテ型」および「ヨコ型」の2タイプが設定されています。シンボル・マークTypeCにも、TSシンボルとTSCロゴタイプの組み合わせ方を規定した「①組み合わせ規定」、表示の際にシンボル・マークの周辺に他の要素を表示しないことを規定した「②アイソレーション・ゾーン規定」、表示における最小サイズを規定した「③最小使用サイズ規定」があります。それぞれ、下記を参照し、正しい表示を心がけてください。

### TypeC／タテ型



### TypeB／ヨコ型



## シンボル・マークのカラー展開

シンボル・マークは、TSシンボル部分の上部3本の柱を「TSイエロー」で、下部5本の柱を「TSブルー」で表示し、TSロゴタイプ(またはTSU・TSCロゴタイプ)部分を「ブラック(黒)」で表示する3色表示を基本表示色とします。ただし、印刷上の制約などで基本表示色(3色表示)が不可能な場合や、特別な目的によってシンボル・マークの展開に幅をもたせる必要がある場合には、ここに定めた表示可能色の範囲内での表示を行うことができます。ここでは、シンボル・マークTypeAタテ型の場合を例示しましたが、TypeAヨコ型、TypeB・Cのタテ型・ヨコ型においてもこの規定に準じて表示してください。

### 基本表示色(3色表示)



シンボル・マーク TSブルー+TSイエロー  
-----  
TSロゴタイプ ブラック

### 表示可能色



TOKYO SEITOKU

シンボル・マーク TSブルー  
+TSブルー アミ40%

TSロゴタイプ ブラック  
またはTSブルー



TOKYO SEITOKU

ブラック  
+ブラック アミ40%

ブラック



TOKYO SEITOKU

ゴールドまたはシルバー

ゴールドまたはシルバー



TSブルー地にホワイト  
+TSイエロー



TSブルー地にホワイト



ブラック地にホワイト  
+ブラック アミ30%

### 表示不可色



指定がない色の表示は  
全て不可です。

### カラー表示の場合

背景がホワイトの場合



注：囲み罫は便宜上の表記

背景が薄い色の場合\*



背景が濃い色の場合\*



※TSシンボルの上部3本をTSイエローで表示することを基本としますが、背景との識別性が低い場合には、下段の表示も可能とします。

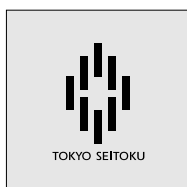
### モノクロ表示の場合

背景がホワイトの場合



注：囲み罫は便宜上の表記

背景が薄い色の場合



背景が濃い色の場合



背景がブラックの場合



## 使用禁止例

基本デザイン要素は、正しく使用されることによってはじめて本来の機能を十分に発揮し、本学園のイメージを正しく伝達することができます。とくにデザイン・システムの核となるシンボル・マークの扱いには十分な注意が必要です。ここに誤りがちな表示例を紹介しましたので参考にしてください。

変形させない



日本語表記の校名と  
組み合わせない



規定以外の文字と  
組み合わせない



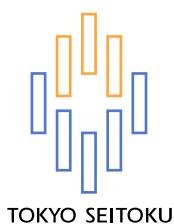
アイソレーションゾーン  
規定を侵さない



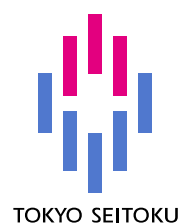
かま  
ケイ  
囲み罫を加えない



アウトラインにしない



色の組み合わせを変えない



背景に写真、映像などの要素がある場合には、  
アイソレーション規定を侵さないデザイン表示を行ってください。



アイソレーションなしは不可

×



×



P7~9を参照し、表示の際にシンボル・マークの周辺に  
他の要素を表示しない

## TSUエンブレム

東京成徳大学においてユニフォーム類などに表示するシンボル・マークとして、TSUエンブレムが設定されています。エンブレムの特殊な形状を考慮し、シンボル・マークの展開をより幅広くしたものです。使用に際しては、ここに示した各表示基準を参照してください。なお、TSUエンブレムには、表示サイズによって大・小2タイプ(レギュラータイプ、スモールタイプ)がありますので、それぞれ適切に使い分けてください。

レギュラータイプ／30mm以上の場合に使用します。

カラー表示



1色表示\*



スモールタイプ／天地25mm以下の場合に使用します。

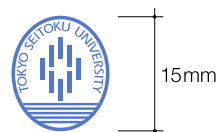
カラー表示



1色表示\*



最小使用サイズ



※1色表示の場合は、TSブルーで表示することが原則ですが、物件の特性に合わせて、ブラック、ホワイト、ゴールドなどの色を選択することもできます。

## 法人名・校名表示

学校法人東京成徳学園および東京成徳大学をはじめとする関係各校の法人名・校名を表示する際の専用書体が定められています。

法人名・校名表示の書体を同一にすることによって、関係各校のイメージの統一を図ります。

学校法人 東京成徳学園

東京成徳大学

東京成徳大学大学院

東京成徳短期大学

東京成徳大学高等学校

東京成徳大学深谷高等学校

東京成徳大学中学校

東京成徳大学深谷中学校

東京成徳短期大学附属幼稚園

東京成徳スイミングスクール

※法人名・校名表示の文字の大きさが18級以下の場合には、和文では「フォントワークス ロダンM」を、英文では「ヘルベチカレギュラー」を使用することもできます。ただし、各文字の間隔は、基準の法人名・校名表示を参考にし、調整してください。

※サイン類（看板・案内板など）に法人名・校名表示を行う場合、「フォントワークス ロダンDB」を使用し、より強調させることもできます。ただし、各文字の間隔は、基準の法人名・校名表示を参考にし、調整してください。

東京成徳大学／東京成徳短期大学

東京成徳大学中学・高等学校

東京成徳大学深谷中学・高等学校

TOKYO SEITOKU GAKUEN

TOKYO SEITOKU UNIVERSITY

TOKYO SEITOKU UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

TOKYO SEITOKU COLLEGE

TOKYO SEITOKU UNIVERSITY HIGH SCHOOL

TOKYO SEITOKU UNIVERSITY JUNIOR HIGH SCHOOL

TOKYO SEITOKU UNIVERSITY JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL

TOKYO SEITOKU UNIVERSITY FUKAYA HIGH SCHOOL

TOKYO SEITOKU UNIVERSITY FUKAYA JUNIOR HIGH SCHOOL

TOKYO SEITOKU UNIVERSITY FUKAYA JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL

※「AND」は、記号「&」に置き換えることもできます。

学校法人東京成徳学園  
 東京成徳大学  
 東京成徳大学大学院  
 東京成徳短期大学  
 東京成徳大学高等学校  
 東京成徳大学深谷高等学校  
 東京成徳大学中学校  
 東京成徳大学深谷中学校  
 東京成徳短期大学附属幼稚園  
 東京成徳スイミングスクール  
 東京成徳大学／東京成徳短期大学  
 東京成徳大学中学・高等学校  
 東京成徳大学深谷中学・高等学校

## 法人名・校名表示の日英併記

法人名・校名の日本語・英語の文字を併記する場合は、併記例1（幅合わせ）、併記例2（左合わせ）のどちらかを使用してください。

### 併記例1

学校法人 東京成徳学園  
TOKYO SEITOKU GAKUEN

東京成徳大学  
TOKYO SEITOKU UNIVERSITY

東京成徳短期大学  
TOKYO SEITOKU COLLEGE

### 併記例2

学校法人 東京成徳学園  
TOKYO SEITOKU GAKUEN

東京成徳大学  
TOKYO SEITOKU UNIVERSITY

東京成徳短期大学  
TOKYO SEITOKU COLLEGE

## 指定書体

学園内の各機構名や所在地などを表示する際の書体として指定書体が定められています。シンボル・マークとの調和を考慮し、視覚的に統一されたイメージとなるよう既存の書体の中から選んだものです。各機構名・所在地などの表示には、その目的や表示物件の特性などを考慮し、この指定書体の中から最適の書体を選択、使用してください。

### 和文書体／フォントワークス ロダン・ファミリー（代表例）

フォントワークス ロダンL	アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと 愛伊右栄音可期区形庫左使数声倉単聴津手戸
フォントワークス ロダンM	アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと 愛伊右栄音可期区形庫左使数声倉単聴津手戸
フォントワークス ロダンDB	アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと 愛伊右栄音可期区形庫左使数声倉単聴津手戸
フォントワークス ロダンB	アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと 愛伊右栄音可期区形庫左使数声倉単聴津手戸
フォントワークス ロダンEB	アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト あいうえおかきくけこさしすせそたちつてと 愛伊右栄音可期区形庫左使数声倉単聴津手戸

### 英文書体／ヘルベチカ・ファミリー（代表例）

ヘルベチカ・ライト	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
ヘルベチカ・レギュラー	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
ヘルベチカ・ボールド	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ</b> <b>abcdefghijklmnopqrstuvwxyz</b> <b>1 2 3 4 5 6 7 8 9 10</b>
ヘルベチカ・ヘビー	<b>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ</b> <b>abcdefghijklmnopqrstuvwxyz</b> <b>1 2 3 4 5 6 7 8 9 10</b>

## シグネチャ・システム1 | 法人名・校名表示と住所などの組み合わせ規定

法人名・校名表示と住所などの組み合わせ規定法人名や校名表示に住所などを付記する場合の組み合わせ規定です。和文、英文とも、各要素を左合わせて表示するタイプ、センター合わせて表示するタイプの2種類があります。ここに示した規定に基づき、正しい組み合わせによる表示を行ってください。ここには学校法人東京成徳学園の場合を例示しましたが、各校においてもこの規定に準じて組み合わせを行ってください。

### 和文法人名・校名表示+住所の場合

学校法人 東京成徳学園  $\begin{array}{|l} \text{---} \\ \text{---} \\ \text{---} \end{array} \begin{array}{l} \times \\ \frac{1}{4}\times \text{以上} \\ \times \text{未満} \end{array}$

〒114-8526 東京都北区豊島8-26-9

TEL.03-3911-2411 FAX.03-3911-6500

頭ゾロエ

学校法人 東京成徳学園

〒114-8526 東京都北区豊島8-26-9

TEL.03-3911-2411 FAX.03-3911-6500

センター合わせ

### 英文法人名・校名表示+住所の場合

TOKYO SEITOKU GAKUEN  $\begin{array}{|l} \text{---} \\ \text{---} \\ \text{---} \end{array} \begin{array}{l} \times \\ \frac{1}{4}\times \text{以上} \\ \times \text{未満} \end{array}$

8-26-9, Toshima, Kita-ku, Tokyo 114-8526, Japan.

Tel.03-3911-2411 Fax.03-3911-6500

頭ゾロエ

TOKYO SEITOKU GAKUEN

8-26-9, Toshima, Kita-ku, Tokyo 114-8526, Japan.

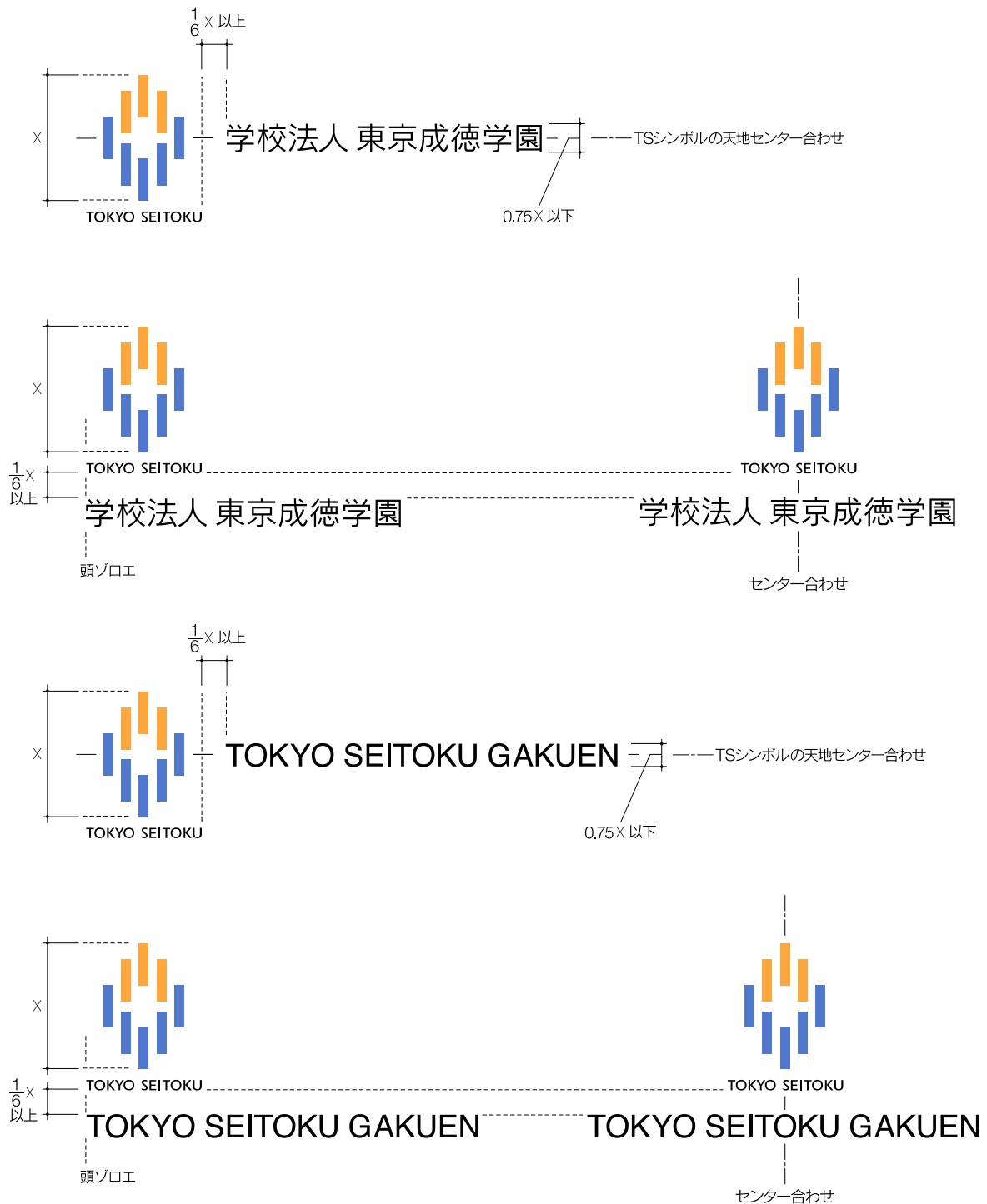
Tel.03-3911-2411 Fax.03-3911-6500

センター合わせ

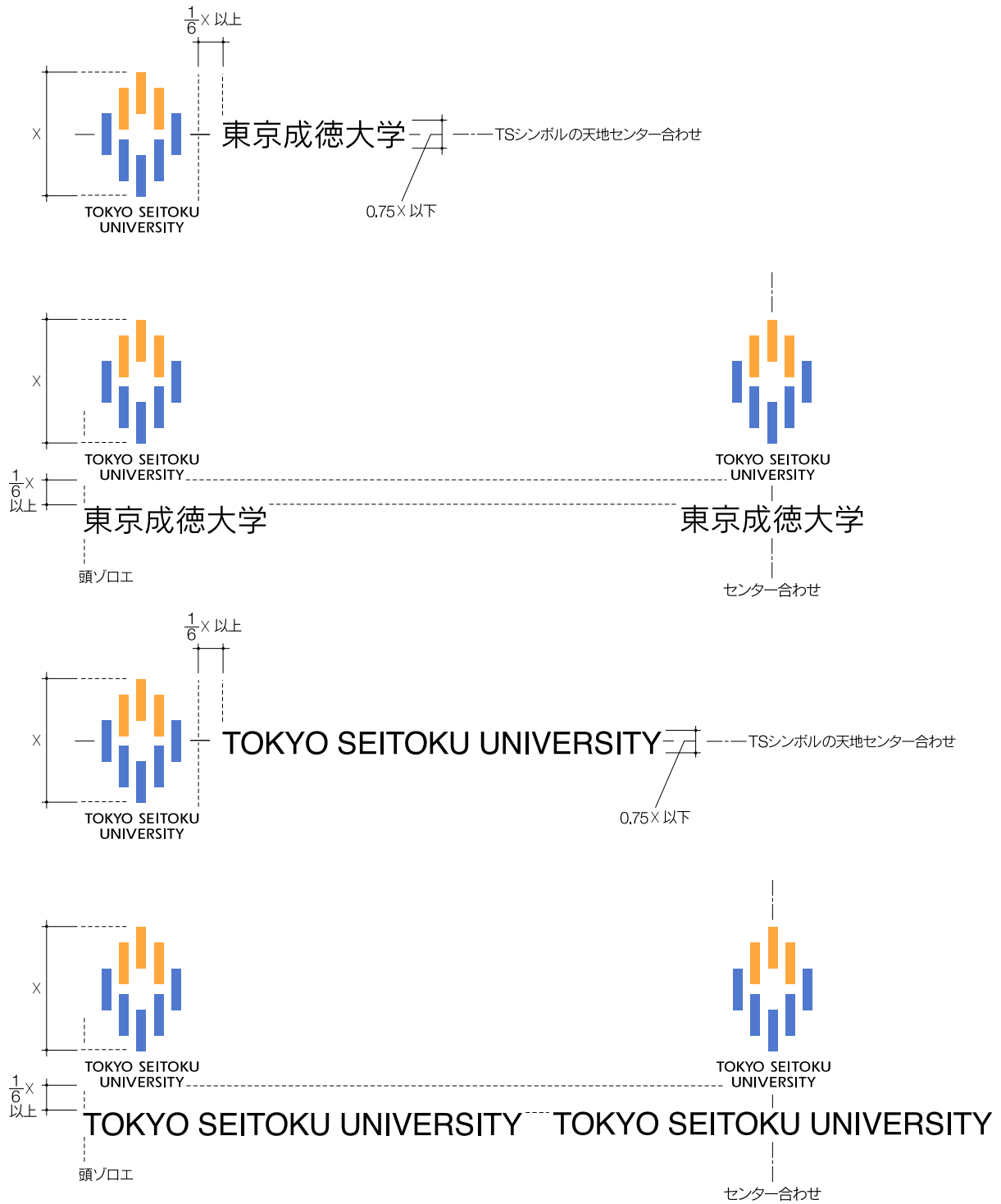


シグネチャ・システム2-1 | シンボル・マークと法人名・校名表示の組み合わせ規定

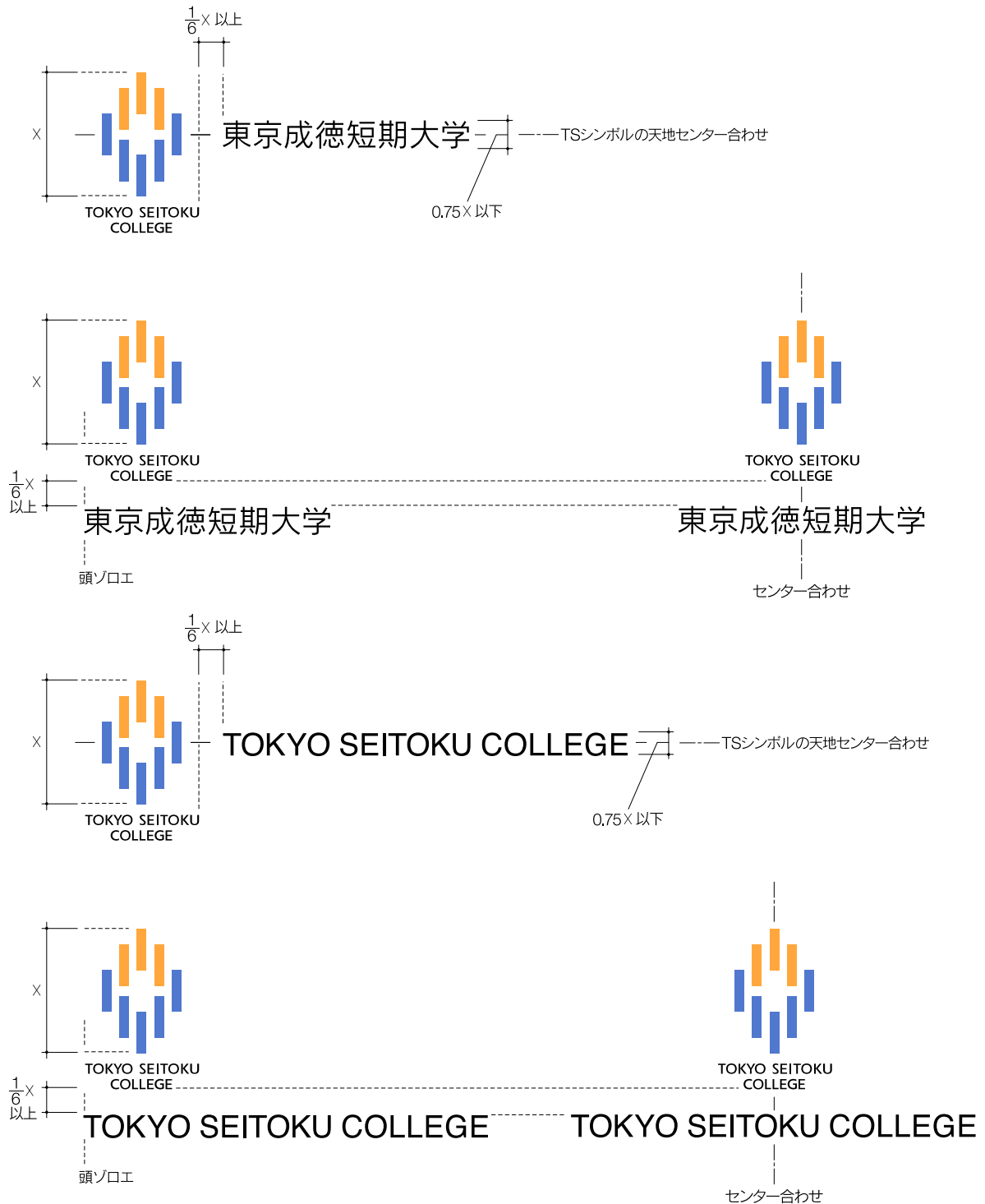
シンボル・マークに法人名や校名表示を組み合わせる場合の組み合わせ規定です。和文・英文とも、法人名または校名表示を、シンボル・マークの下に左合わせで表示するタイプ、シンボル・マークの下にセンター合わせで表示するタイプ、シンボル・マークの右ヨコに表示するタイプの3種類があります。正しい組み合わせによる表示を行ってください。ここでは学校法人東京成徳学園の場合を例示しましたが、各校においてもこの規定に準じて組み合わせを行ってください。



シグネチャ・システム2-2 | シンボル・マークと法人名・校名表示の組み合わせ規定



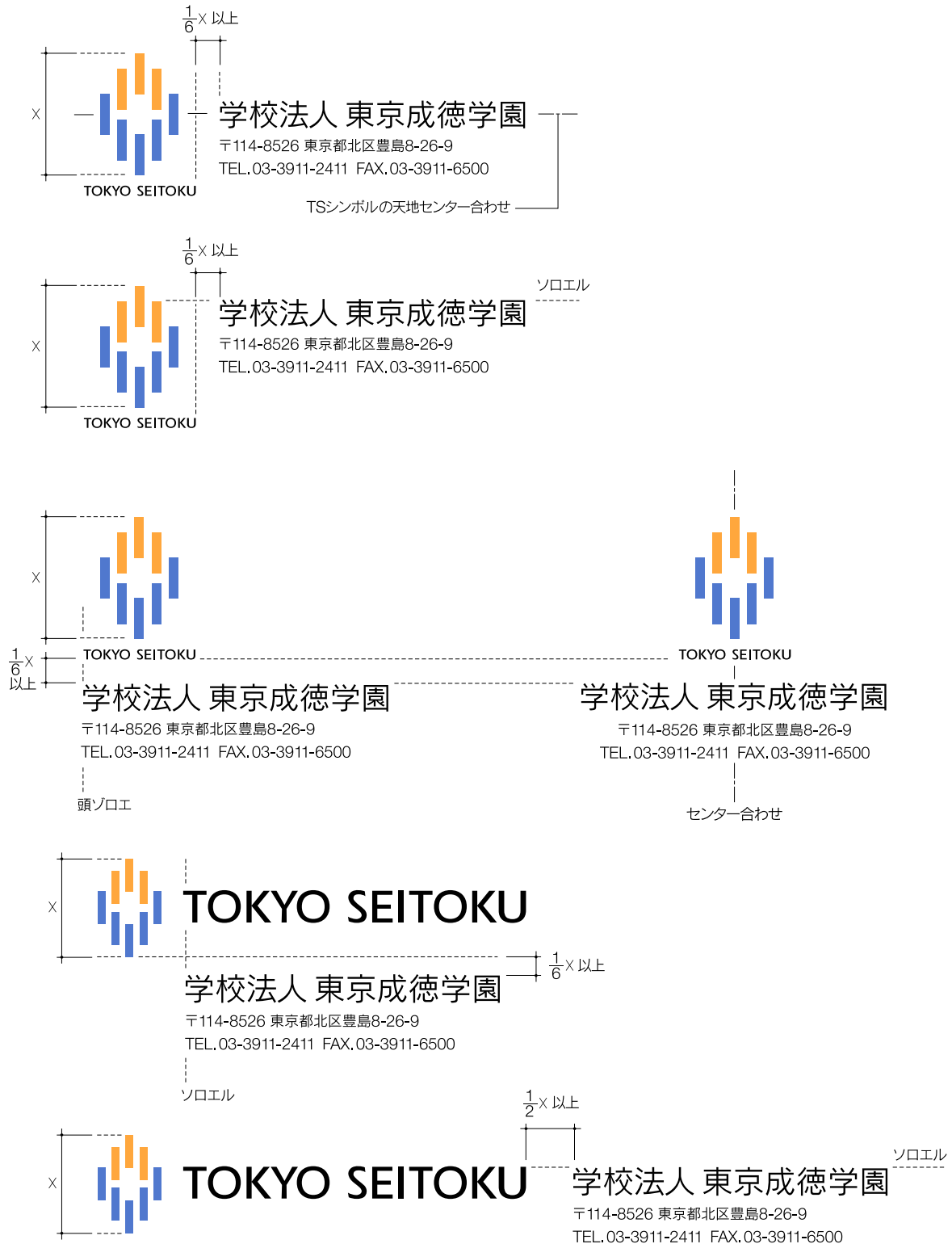
シグネチャ・システム2-3 | シンボル・マークと法人名・校名表示の組み合わせ規定



シグネチャ・システム3-1 | シンボル・マークとシグネチャ・システム1の組み合わせ規定/和文

シンボル・マークに法人名・校名表示、住所などを組み合わせて表示する方法は、ここに示した6タイプがあります。この組み合わせは、シグネチャ・システム1の規定に従って組み合わせた法人名・校名表示および住所などを、さらにシンボル・マークに組み合わせるという考えに基づいて行います。ここに示したのは和文の場合の組み合わせ規定です。

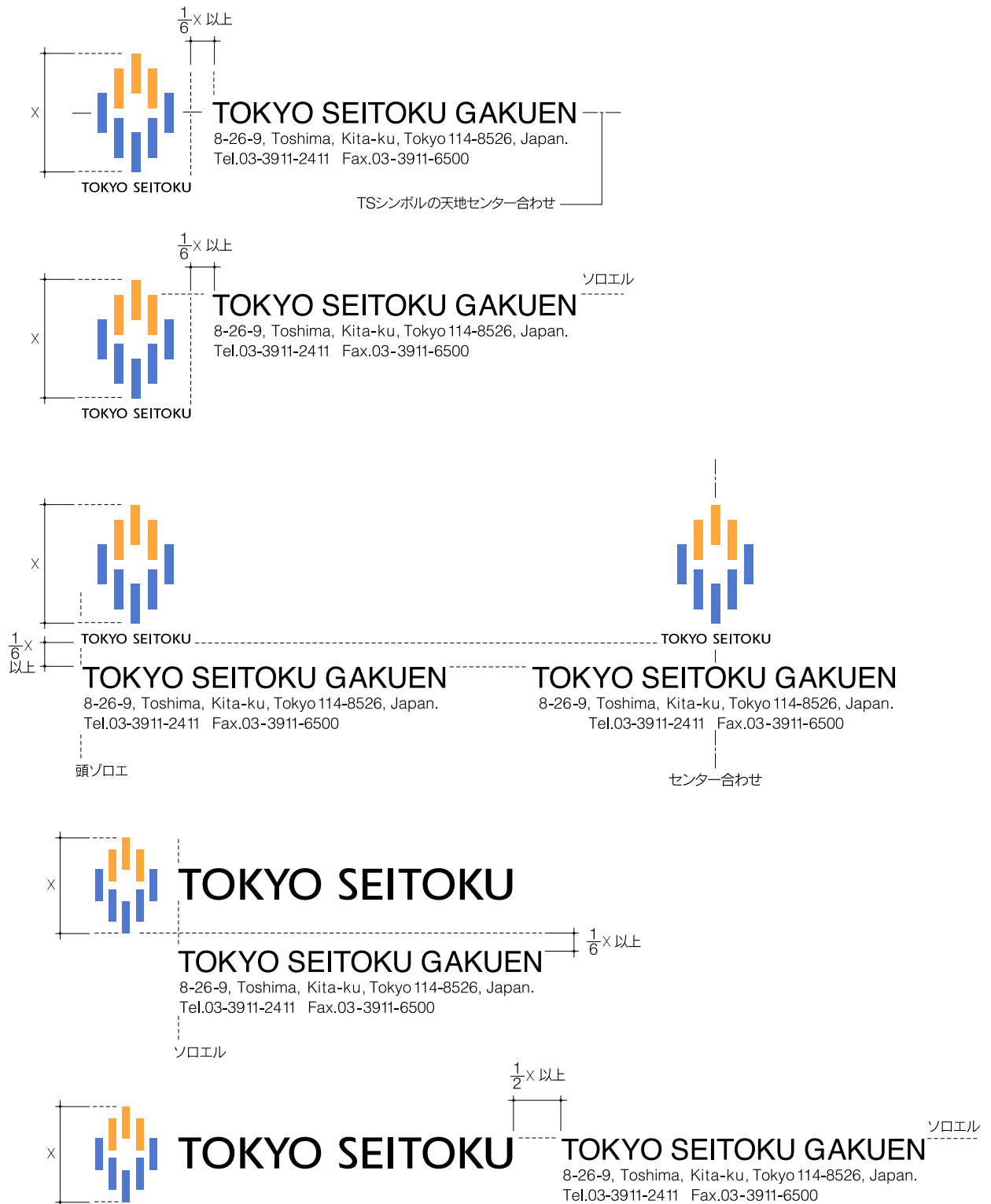
ここでは学校法人東京成徳学園の場合を例示しましたが、各校においてもこの規定に準じて組み合わせを行ってください。



シグネチャ・システム3-2 | シンボル・マークとシグネチャ・システム1の組み合わせ規定/英文

英文における、シンボル・マークに法人名・校名表示、住所などを組み合わせて表示する場合の組み合わせ規定です。和文の場合と同様6タイプがあります。

ここでは学校法人東京成徳学園の場合を例示しましたが、各校においてもこの規定に準じて組み合わせを行ってください。



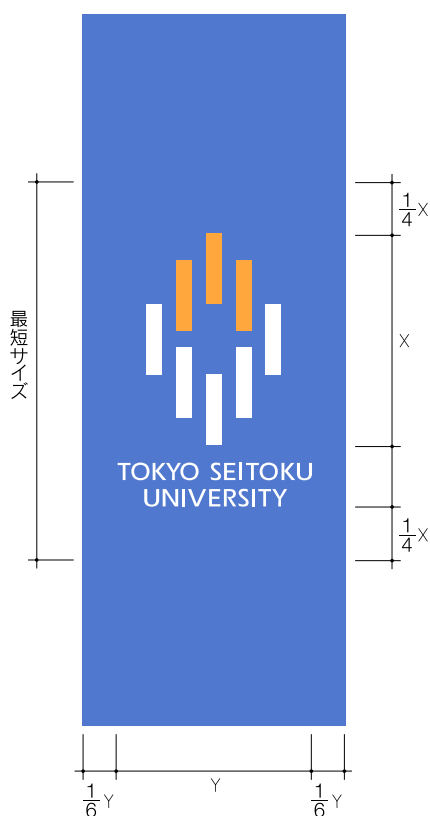
## シンボル・マークの展開形

シンボル・マークには、前ページに示した基本の表示形のほか、デザイン要素として帯状の背景面を加えた展開形を設定しています。

この展開形は、主として封筒やサイン(看板・案内板など)に使用します。

展開形では、帯の幅は規定されますが、長さについては表示物件などの条件に合わせて対応してください。

展開形／タテ型



展開形／ヨコ型



表示例



※シンボルマーク、法人名・校名表示を使用したアプリケーションの使用例です。

以下をデザインサンプルとして、本ガイドで定めた範囲内で適宜調整の上、制作をしてください。

名刺

表面



学校法人 **東京成徳学園**  
法人本部 企画調査室



企画調査室長  
**成徳 太郎**

〒114-8526 東京都北区豊島8-26-9  
TEL 03-3911-2411  
FAX 03-3911-6500  
E-mail xxxxxxxx@tokyoseitoku.ac.jp

裏面



**TOKYO SEITOKU GAKUEN**  
Administration Office Planning  
and Research Department



Department Manager  
**TARO SEITOKU**

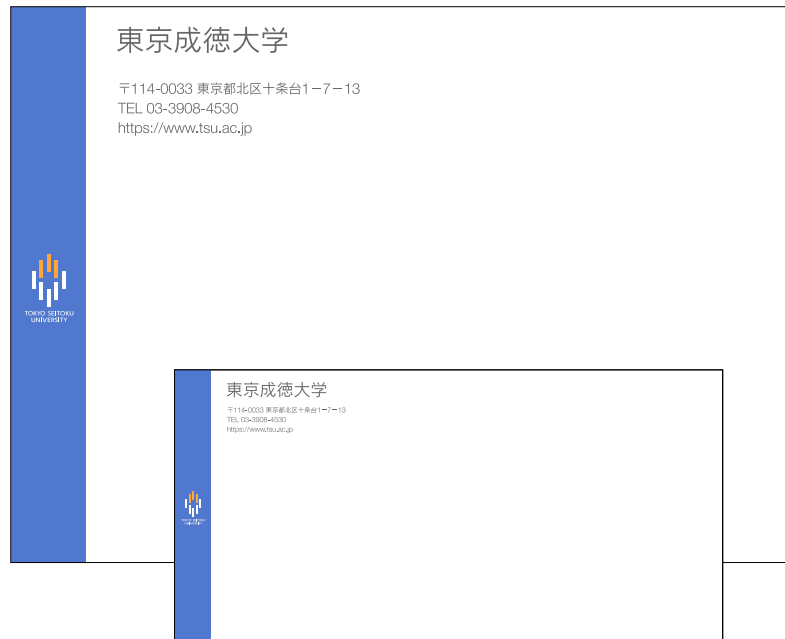
8-26-9, Toshima, Kita-ku, Tokyo 114-8526, Japan.  
TEL 03-3911-2411  
FAX 03-3911-6500  
E-mail xxxxxxxx@tokyoseitoku.ac.jp

A4レポート用紙／レターの例





カラー封筒(ヨコ)



モノクロ封筒(タテ)



パワーポイントテンプレート





## タグライン「つながる学び、ひろがる未来。」の使用規程

タグライン「つながる学び、ひろがる未来。」の使用規程として、使用例を記載します。  
以下を参考に、ご使用ください。

### 和文書体／フォントワークス ロダン・ファミリー

縦書き	フォントワークス ロダンM (標準書体)	つながる学び、ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。
	フォントワークス ロダンL	つながる学び、ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。
	フォントワークス ロダンDB	<b>つながる学び、ひろがる未来。</b>	<b>つながる学び、 ひろがる未来。</b>
	フォントワークス ロダンB	<b>つながる学び、ひろがる未来。</b>	<b>つながる学び、 ひろがる未来。</b>
	フォントワークス ロダンEB	<b>つながる学び、ひろがる未来。</b>	<b>つながる学び、 ひろがる未来。</b>

横書き	フォントワークス ロダンM (標準書体)	フォントワークス ロダンL	フォントワークス ロダンDB	フォントワークス ロダンB	フォントワークス ロダンEB
	つながる学び、 ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。
	つながる学び、 ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。	つながる学び、 ひろがる未来。

## タグラインとシンボル・マークの組み合わせ

### タグライン2行表記

フォントワークス  
ロダンM

TypeA  
つながる学び、  
ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU

TypeB  
つながる学び、  
ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU  
UNIVERSITY

TypeC  
つながる学び、  
ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU  
COLLEGE

フォントワークス  
ロダンB

つながる学び、  
ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU

つながる学び、  
ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU  
UNIVERSITY

つながる学び、  
ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU  
COLLEGE

### タグライン1行表記

フォントワークス  
ロダンM

つながる学び、ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU

つながる学び、ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU  
UNIVERSITY

つながる学び、ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU  
COLLEGE

フォントワークス  
ロダンB

つながる学び、ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU

つながる学び、ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU  
UNIVERSITY

つながる学び、ひろがる未来。



TOKYO SEITOKU  
COLLEGE

## タグラインとシンボル・マーク、法人名・校名表示の組み合わせ

### 横書き

フォントワークス ロダンM

#### TypeA



つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

TOKYO SEITOKU

#### TypeB



つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳大学

TOKYO SEITOKU  
UNIVERSITY

#### TypeC



つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳短期大学

TOKYO SEITOKU  
COLLEGE

フォントワークス ロダンB

#### TypeA



つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

TOKYO SEITOKU

#### TypeB



つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳大学

TOKYO SEITOKU  
UNIVERSITY

#### TypeC



つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳短期大学

TOKYO SEITOKU  
COLLEGE

### 縦書き

フォントワークス ロダンM

フォントワークス ロダンB

#### TypeA



つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

#### TypeB



つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳大学

#### TypeC



つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳短期大学

#### TypeA



つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

#### TypeB



つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳大学

#### TypeC

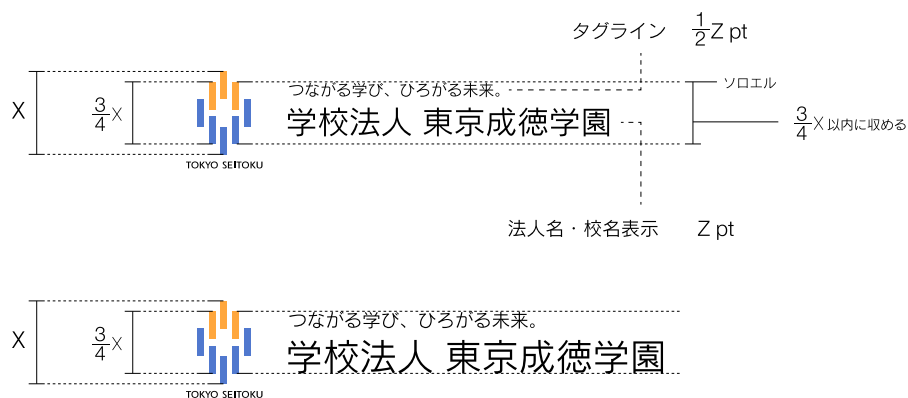


つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳短期大学

# タグラインとシンボル・マーク、法人名・校名表示の組み合わせ配置例

## 配置サンプル:TypeA

※ タグラインは、法人名・校名表示の半分のポイントで表記



フォントワークス  
ロダンM

つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳大学

つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳短期大学

拡大表示

つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

フォントワークス  
ロダンB

つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳大学

つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳短期大学

拡大表示

つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳短期大学  
つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳大学  
つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳短期大学  
つながる学び、ひろがる未来。  
東京成徳大学  
つながる学び、ひろがる未来。  
学校法人 東京成徳学園

## シンボル・マークの展開形

※タグライン、ブランド・ステートメントを用いた場合のシンボルマーク、法人名・校名表示のアプリケーションの使用例です。  
以下をデザインサンプルとして、本ガイドで定めた範囲内で適宜調整の上、制作をしてください。  
〔Part.14 シンボルマークの展開形 (P.22～)〕とあわせて確認してください

名刺

表面

①

つながる学び、  
ひろがる未来。



学校法人 **東京成徳学園**  
法人本部 企画調査室

企画調査室長  
**成徳 太郎**

〒114-8526 東京都北区豊島8-26-9  
TEL 03-3911-2411  
FAX 03-3911-6500  
E-mail xxxxxxxx@tokyoseitoku.ac.jp

②




つながる学び、ひろがる未来。  
**学校法人 東京成徳学園**

法人本部 企画調査室  
企画調査室長  
**成徳 太郎**

〒114-8526 東京都北区豊島8-26-9  
TEL 03-3911-2411 FAX 03-3911-6500  
E-mail xxxxxxxx@tokyoseitoku.ac.jp

裏面

①



学校法人 **東京成徳学園**

**ブランド・ステートメント**

多様性の中で共生し、  
新たな自分を発見するとともに、  
自らの信念をもって  
未来をデザインする人材を育成します。

東京成徳大学  
東京成徳短期大学  
東京成徳大学中学・高等学校  
東京成徳大学深谷中学・高等学校  
東京成徳短期大学附属幼稚園  
東京成徳スイミングスクール

②

多様性の中で共生し、  
新たな自分を発見するとともに、  
自らの信念をもって  
未来をデザインする人材を育成します。

**ブランド・ステートメント**

学校法人 **東京成徳学園**  
〒114-8526 東京都北区豊島8-26-9

**東京成徳大学**  
[東京キャンパス (十条)]  
〒114-0033 東京都北区十条台1-7-13  
[千葉キャンパス (八千代)]  
〒276-0013 千葉県八千代市保科2014

**東京成徳短期大学**  
〒114-0033 東京都北区十条台1-7-13

**東京成徳大学大学院**  
〒114-0033 東京都北区十条台1-7-13

**東京成徳大学中学・高等学校**  
[中高一貫部]  
〒114-0033 東京都北区豊島8-26-9  
[高等部]  
〒276-0013 東京都北区王子6-7-14

**東京成徳大学深谷中学・高等学校**  
〒366-0810 埼玉県深谷市宿根559


**東京成徳短期大学附属幼稚園**  
〒114-0033 東京都北区豊島8-24-2

**東京成徳スイミングスクール**  
〒276-0013 東京都北区王子6-7-14

③

**つながる学び、ひろがる未来。**

東京成徳大学                      東京成徳短期大学  
東京成徳大学高等学校          東京成徳大学深谷高等学校  
東京成徳大学中学校              東京成徳大学深谷中学校  
東京成徳短期大学附属幼稚園  
東京成徳スイミングスクール



学校法人 **東京成徳学園**

※ 名刺裏面を、英語表記(個人氏名、所属、住所、連絡先ほかの記載)で作成する場合には、本誌23ページを参照してください。

## デザインガイドの更新記録

本ガイドの更新記録を下記に記載します。

シンボル・マークを使用する際は、必ずデザインガイドの最新版であることをご確認の上、ご使用ください。

更新年月	更新内容
1993年4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>● デザインガイド初版発行</li> <li>● 新シンボル・マークの制定</li> </ul>
2020年9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>● デザインガイド改訂（第2版）</li> <li>● デザインガイドのデータ（PDF）化</li> </ul> <p><b>【主な変更】</b></p> <p>[P. 4] ● カラーコードの変更・追加</p> <p>[P. 6] ● シンボル・マークTypeC（東京成徳短期大学）の追加</p> <p>[P.10] ● 表示可能色の説明を変更、表示不可色の追加</p> <p>[P.11] ● 使用禁止例の一部追加</p> <p>[P.13] ● 法人名・校名表示の専用書体（和文書体）を「写研 ゴナ」から「フォントワークス ロダン」に変更</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 名称変更前の校名を現在の校名に変更</li> <li>● 「東京成徳大学大学院」「東京成徳大学深谷中学校」の和文・英文の校名表示を追加</li> <li>● 「東京成徳大学中学校」「東京成徳大学高等学校」「東京成徳大学深谷高等学校」の英文の校名表示を追加</li> <li>● 「東京成徳大学／東京成徳短期大学」「東京成徳大学中学・高等学校」「東京成徳大学深谷中学・高等学校」連名の校名表示を追加</li> </ul> <p>[P.14] ● 法人名・校名表示の日英併記例を追加</p> <p>[P.23] ● シンボル・マークの展開例を一部追加</p>
2021年6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>● デザインガイド改訂（第3版）</li> <li>● タグライン「つながる学び、ひろがる未来。」の使用規程追加 [P. 25～29]</li> </ul> <p><b>【変更点】</b></p> <p>[P. 23] ● シンボル・マークの展開例（名刺表面）のデザインを一部変更</p>